

# 市議40年の実績に立ち市政をこう変えたい!! 恵まれた財政は 暮らし・福祉・教育へ

40年間の議員活動の基本スタンスは、「いつも弱い人の立場に立つ」でした。安倍政権の暴走で、格差が急速に拡大しています。地方行政は、市民の暮らし・福祉を守る防波堤の役割を担うことが求められます。

大府市政は、JR大府・共和駅間の新駅構想を推進し続けています。市民の目線に立ち、暮らし・福祉・教育を充実させる市政運営に欠ける弱点がありました。市の豊かな財政を暮らし・福祉・教育などの充実や格差是正に使う大府に変えることを決意しました。

「ご支援をお願いします。」

今年3月27日投開票の大府市長選挙に山口ひろふみ氏（無所属・日本共産党推薦）が挑戦。その決意を発表しました。



**プロフィール**  
 1943年生まれ  
 1974年 大府市会議員初当選  
 以後2015年3月まで40年間  
 大府市会議員として活動  
 趣味：コーラス、ハイキング、  
 読書（推理小説が好き）

## 3月大府市長選に挑戦

無所属  
共産党推薦

# 山口ひろふみ氏

一歳と父を亡くした私  
だから  
戦争法は許さなう!



昨年9月19日に参議院で強行採決された「平和安全関連法」《戦争法》は、戦後70年の日本の平和の歴史を大きく塗り替えるものでした。また、『集団的自衛権行使容認』は、憲法違反の内容です。憲法違反の法律を容認することは、立憲主義を破壊する行為です。断じて許さなければなりません。

私は一歳の時、戦争で父を亡くしています。だから「戦争は絶対ダメ、平和が一番」「安倍暴走政治は許さなう」を訴えています。

子や孫を戦場に送ることにつながる「戦争法は反対」の声を大府から上げていきます。

戦争法施行の中止を求める請願

またもや否決！  
届かぬ市民の声！

共産党議員が紹介議員となり、三つの市民団体から「平和安全関連法の施行の中止を求める意見書」を国に提出するよう求める請願書が12月議会に出されました。その結果、6月、9月と同様賛成9反対9の同数となり、議長裁決で否決されました。

## おはよう大府

◆日本共産党の見解を紹介します◆

### 反対議員

- 自民クラブ： 山本正和 鈴木 隆  
 鷹羽琴美 日高 章  
 酒井真二 加古 守  
 早川高光  
 公明党： 柴崎智子 窪地 洋  
 議長： 深谷直史

<理由>

- 日米同盟の強化となり抑止力が高まる。
- 平和安全関連法は国会で適切に採択された。

### 賛成議員

- 共産党： 森山 守 久永和枝  
 市民クラブ： 三宅佳典 守屋 孝  
 上西正雄 大西勝彦  
 小山昌子 木下久子  
 無所属： 鷹羽登久子

<理由>

- 憲法に抵触している。
- 多くの国民が違和感を持っている。
- この法案は国会で強行採決された。
- 幅広い政治的立場の人々が「憲法を大切に」と言っている。

# 大府市の恵まれた財政は 暮らし福祉教育へ



## 日本共産党の 参院予定候補者を紹介します

比例代表予定候補



**たけだ 良介**  
36才

私は3人の子どもの父親です。「うちの子も、どの青年も、決して戦場に送らない」という決意はゆるぎません。立憲主義を踏みしめる安倍暴走政治にストップをかけ、憲法にそくした政治を実現するため若い力ががんばります。

愛知選挙区予定候補



**すやま 初美**  
37才

私は広告デザイン会社で10年働きました。やりがいのある仕事でしたが、長時間労働を強いられました。政治の力で働くルールをつくりたいと思ったのが私の原点です。「安倍政権の強引な政治を何とかして欲しい」との国民の声に応え、若者が希望のもてる社会を目指します。

# 一人1台のパソコン導入などに4億円！？ パソコンより、エアコン欲しい！



**昨年秋に2億円でICT教育をスタート**  
大府市は、パソコンなどを利用したICT教育を市内の全学校に導入するために、昨年の秋に2億円かけてスタート。現在、約2000台のタブレットパソコンが市内の小中学校で使われています。  
**毎年約億3千万円以上の維持管理費！**  
大府市は平成30年度まで、小学校3年生から中学3年生までの子どもたちが一人1台持っているよう、約6400台の導入を予定しています。この環境を維持するための税金は、概算で毎年2億3千万円以上必要です。  
**専門職の配置やエアコンの設置を！**  
やるべきことは山積です。優先順位が違つてはないうかが。子どもの貧困、虐待、いじめ、不登校など子どもたちの育ち、教育に直接影響を及ぼす事態に対応する専門職の配置が優先です。  
また、エアコンの設置は夏の暑熱、冬の寒熱対策、老朽化して要修繕が多く出ている各学校の修繕水はけの悪い運動場の整備、通学路の安全対策など、子どもたちの学びやすい環境を整えていくために、大府市の豊かな財政を使つていくべきではないでしょうか。



# 道路要望 年間1200件！

市民要望に追いつかない予算

要望の中には、すぐに対応できない大がかりなものも含まれますが、そもそも必要な予算がとられていないことが問題です。そのため年内に対応できず、次年度以降に持ち越される懸案もあり、要望は累積され続けます。

安全・安心へ 予算の増額を！

道路や側溝の問題は「生活する上で困る」というだけでなく、「命」に関わる問題です。予算を増額し早急に対応する必要があります。

60億円の財源を有効に！

大府市には、家庭で使う「自由に使える貯金」が60億円あります。さらに、施設の修繕のための貯金や、道路の補修・整備のための「みちづくり基金」も設置しています。これらの基金を利用し、全的に整備をしていくことが、市民の安全・安心につながります。

歩道に水が溜まって困っているんだ

車のすれ違いができず、歩行者が危険なところもあるよ

あの道路、歩道がなくて危険なのよ。歩行者がいるときは、はらはらしながら運転しているの

歩道まで草がのびていて危ないよ



### 無料法律生活相談

\*弁護士があなたと一緒に考えます。  
まずはお電話ください。

- 森山 まもる：090-1629-1745
- 久永 かずえ：090-1758-3521
- 細川 ゆうじ：080-3655-1791